

「本山寺山森林づくりの会」活動報告

秦 康夫

2016年7月3日（日）9:30～15:30

- 作業項目：1）枯損木の除伐
2）常緑樹天然林の除伐
3）ナラ枯れ対策
4）水切り溝の整備

前回に引き続き、干害防備保安林の南、44林班「は」地区の林床整備を行った。白テープで選別済のマツなどの枯損木と、繁り過ぎて林間を暗くしているヒサカキ、アセビなど常緑樹の除伐作業である。前回時間切れのためナラ枯れ対策ができなかった7～8本のバスタオル・ビニールテープ巻きも、担当の2人が手早く済ませ、ほぼ全員が除伐作業に関わった。厄介な掛かり木になるケースもなく順調に作業が進んだので、前回遣り残した要除伐木は今回で全部処理出来るかと思っただ、そうはいかない。東海自然歩道沿いから離れて谷に近づくとつれ、未選別の枯損木が、まだけっこう沢山残っているのが分かった。この調子では、一帯の整備にあと2～3回の作業が必要である。

今日は、2台目の用具用物置の設置場所を確定する必要があるのでやや早めに除伐作業を切り上げて集合場所に戻った。検討の結果、現在の物置の対面に2台目を設置することに決め、1.6m×2.3mの用地の確保と、用地内及び周辺の整備を行った。作業用具も増えたので現在の物置だけでは手狭になり、内部がやや混乱状態である。2台目の物置が待ち遠しい。

【作業参加者】

猪川誠 石原順子 斧田一陽 小櫃徹夫 薦田佳一



1 . 集合写真 作業前



2 . 集合写真 作業後 (同じ場所、仮設テーブル撤去後)



3. 除伐予定木



4. 除伐予定木伐採



5. 伐採整理後



6. 別の徐伐予定木



7. 受け口を作り、あとは次回まわし



8. 水切り溝 整備中



9. カシナガ対策済
株立ちの5本



10. 次の物置小屋設置予
定地を整備テーブル撤去



11. 「ナラ枯れ」防除実験中